

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		組織編制事務		担当課	企画課	担当係	行革推進係	管理番号	2709
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方自治法				
	小項目	3	行財政運営の推進						
	主要プロジェクト								
事業概要		社会情勢や市民ニーズに見合った行政サービスを、適正かつ効率・効果的に提供するために、市役所組織の再編を行う。また、各部・各課が実施する行政サービスに必要な職員定数を定めるものである。							
目的 ※何のために		社会情勢・市民ニーズにあった適正かつ効率・効果的な組織の編制							
対象 ※誰・何を対象に		行政組織（部、課、係等）							
手段 ※どのように		組織上の課題等を各課個別ヒアリングにより情報収集し、組織改正を行う。また行政評価等の情報をもとに、各組織に適正な人数を配置する。							
成果 ※何を求めるか		社会情勢、市民ニーズにあった適正かつ効率的な組織体制の構築							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）	
本事業の 主な業務		・組織ヒアリングの実施				・事務分掌事項の規則改正			
		・各部各課配置人数の決定				・各課実施事務事業の括りの調整			
		・業務量の分析・把握				・職務権限規程の改正			
		・事務引き継ぎ書の作成依頼				・			
		・事務室配置				・			
		・事務分掌事項の調整				・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数（人）	0.75	0.95	1.40	1.20	0.96	1.02
	人件費相当試算※	5,834,250	7,392,900	11,347,000	9,763,200	7,451,439	8,293,975
総事業費試算		5,834,250	7,392,900	11,347,000	9,763,200	7,451,439	8,293,975

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 1	実績値の算出式		%						
	組織ヒアリングの実施率	目標値		100	100	100	100	100	100
		実績値		100	100	100	100	100	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			全ての課を対象に実施することを目標とし100%とする。 / 実施課室数／実施対象課室数					
成果指標 1	実績値の算出式		件	53/53	54/54	54/54	55/55	55/55	
	抽出課題数	目標値							
		実績値		1	1	1	6	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			行政課題やヒアリング等で把握する課題であるため、目標値は設定しない。					
成果指標 2	実績値の算出式		%	産業ブランド推進室	I C T 推進室	渋沢栄一政策推進部	係新設ほか		
	課題に対する対応率	目標値		100	100	100	100	100	100
		実績値		100	100	100	100	100	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			組織改正により対応する課題については、全て対応することを目標とし100%とする。 / 組織改正数／抽出課題数					
	実績値の算出式			産業ブランド推進室	I C T 推進室	渋沢栄一政策推進課	係新設ほか		
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	組織ヒアリングを目標通り実施することができ、組織編制に向けて、各組織の課題等を把握することができたため、A評価とする。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	令和3年度より、係の新設等を行い、事業の進捗に伴う組織再編及び効率的・効果的な業務運営に向けた組織編制を行った。施策の推進に向けた組織体制を整えることができたことから、A評価とする。
			評価者 行革推進係長 長島 洋平

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	音声テキスト化システムを活用して、組織ヒアリングの会議録作成の自動化を試みたところ、記録精度の点から本格運用には至らなかった。引き続きヒアリング記録作業を効率化できるよう検討していく。
			評価者 行革推進係長 長島 洋平

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	組織編制事務	担当課	企画課	担当係	行革推進係	管理番号	2709
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		今後も中長期的な視点を踏まえ、効率的かつ効果的な組織体制を継続的に 行っていく必要がある。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 企画課長 福島 正孝					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	事業の進捗や後期基本計画を効率的に推進するための組織編制の実現に向けて、組織編制に係る考え方を基本方針として整理する必要がある。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

